

高本一臣議会だより

【せいせいじんわ】

政清人和

新春号

Vol.10
2017年

政清人和：「政（まつりごと）清ければ人おのずから和す」
出身地でもある旧清和村の村名は、この2文字を得てつけられました。私の政治信条です。

市議会議員の

高本

たかもと

一臣です。

かずおみ

平成29年（2017年）熊本市は美しい初日の出のもとで新年の幕開けとなりました。

「今年が災害のない年になりますように。」多くの市民の皆さんが初詣にて、そう祈願されたのではないのでしょうか。

昨年の4月14日、本震と思われた前震、同月16日、あらゆる町を揺るがした破壊的地震の本震。その後の6月の集中豪雨で、尊い命を亡くされた犠牲者の方にお悔やみ申し上げますとともに、被害に遭われた皆さまに、お見舞い申し上げます。

「熊本地震」から約9ヶ月が過ぎました。私たちの生活は徐々にではありますが震災前の環境に戻りつつあります。

しかしながら未だに生活再建がままならない市民の方が存在するの事実であります。

本年が真の復旧・復興の年となるためには、心配されている費用について国・県に更なる支援を求め、行くと同時に、本市の自主財源確保に向けて英知を結集しながら、一方で行財政改革を確実に進めていかなければなりません。

桜町周辺の再開発や子ども医療費助成の年齢拡充などをはじめとした、様々な課題を解決していく固い決意をもって、今年も議会活動に努めてまいります。

変わらぬ皆さまのご指導をよろしくお願い致します。

市政報告会のお知らせ

～ 新年度の予算と事業について ～

日時 平成29年2月26日(日)11時 開会
(終了後 懇親会)

場所 白山コミュニティセンター (TEL.371-4466)

会費 1,000円

皆さまの参加を
心よりお待ちしております。

希望される方は、事務所までご連絡ください。Tel 227-6296

2016

4/14.16 熊本地震

4月に熊本を襲った熊本地震。
その発生直後から
活動にあたりました。



▲ 6月、稲田朋美 防衛大臣
(当時・自民党政調会長)と



▲ 発災直後より、消防団として活動



▲ 5月、国交省九州地方整備局へ震災関連支援の要望を行いました。



▲ 白山小学校避難所へ
後輩たちが無料マッサージの
慰問をしてくれました。

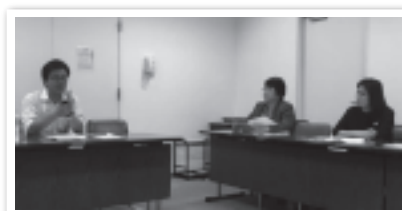


▲ 震災直後は、連日
消防小屋に寝泊りして
白山校区を巡回しました。



▲ 10月、Tシャツの売上金を
益城町へ寄付しました。
(右から2人目、西村町長)

震災時には、主に消防団員として火災の予防、避難の誘導、道路に散乱しているブロック等の処理、生活水の配布等に従事しました。
消防活動の合間に、各避難所の状況を見回りながら、支援物資の配布やミニの設置をさせていただきました。
議員として、出来ることを出来る限りとの思いで活動しましたが、行き届かなかった面もあり、多くの課題が見つけられ検証の必要性を感じました。



▲ 10月、北名古屋市議会来熊
熊本震災の講話をさせていただきました。



▲ 11月、自民党市議団で各省庁へ震災関連の予算要望活動



▲ 10月、白山通り繁栄会の方々と同行し大西市長に熊本城復興への義援金贈呈



1月、雪の中、女子駅伝大会での交通指導。



1月、議会運営委員会視察にて(東京)



3月、知事選にて朝の街頭活動。



2月、第5回熊本城マラソン参加受付時の目標タイムは世界記録??



2月、人生2度目のフルマラソン結果は、5時間台でした。



11月、第6回神戸マラソン大会視察で銀メダリストの有森裕子さんと。

2016年の活動アルバム

PHOTO REPORT 2016

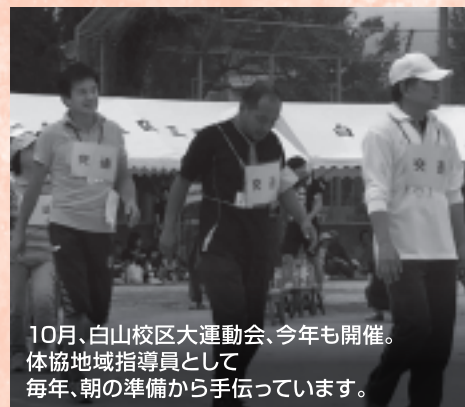
私が日頃、どのような活動をしているのか、その一部をご紹介します。



8月、出水南校区夏祭りにてオスマンサンコンさんと



9月、第2回日台議連交流サミットへ参加(和歌山市)



10月、白山校区大運動会、今年も開催。体協地域指導員として毎年、朝の準備から手伝っています。



10月、熊本ヴォルターズ(プロバスケット)高村選手の(中央)激励会。



11月、自民党政令都市議会連絡協議会(浜松市)



12月、春竹校区の忘年会に参加しました。

議
会
報
告

熊本地震の震災復旧状況並びに震災復興計画に関する調査を行うことを目的に設置された「熊本地震からの復旧・復興に関する調査特別委員会」が平成28年6月から始まり2度にわたり質問をしました。

第3回

(6月30日)

- ▼避難所(小中学校)再開に当たつての衛生面での安全性について
- ▼罹災証明書発行の計画に対しての大幅な遅れについて
- ▼中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業について
- ▼被災者生活再建支援金について…他

質問を終えて

質問を通して検証してみると、どうしても震災発生後の初動の態勢のまずさが目につきました。被災者の利益を最優先するどころか、不利益となっていると言わざるを得ない状況でした。避難所対応により罹災証明書の発行などが遅れたのはマンパワー不足とよく耳にしますが、短期間に次々と市の方針が変わり、職員の方も被災者の方も混乱したことが原因のひとつと感じました。

第7回

(10月11日)

- ▼地震に伴う財政(歳入・歳出)影響試算について
- ▼熊本市震災復興計画(案)について…他

質問を終えて

最も確認しておきたかった新たな被災者支援や、更なる支援の確保については震災から半年経った現時点においても、不明の状況でした。新たな被災者支援関連経費や国・県からの更なる支援の確保が本市の想定よりも厳しくなれば、当然、本市財政への影響額は大きく膨らみます。復旧・復興を確実に進めていくにあたり、今回提示された財政影響試算では、判断が難しい段階であることも事実であり、今後さらに精度の高い財政影響試算を早期に示していただくよう、要望しました。

後援会
ご加入のお願い

主に、後援会活動や議会だより発行の経費等に使用させていただきます。
勿論「議会だより」はもとより、その都度いろんなご案内をさせていただきます。
各年毎の更新となりますが、
ご協力頂けます方は高本一臣 後援会事務所までご一報下さい。

後援会【年会費】 一口 2,000円